

金城学院大学 シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	38120001
授業科目名(Course name)	民族と芸術		
担当者(Instructors)	桑原 牧子		
開設学部学科(Department)	文学部 外国語コミュニケーション学科	科目分類番号(Course classification number)	252
開講クラス(Class)	(文) 2・3	開講形態 (Course format)	講義
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	後期 火曜 3限	担当形態 (Instructor format)	単独
実験実習費 (円) (Experiment/training fee (yen))		履修者数上限 (名) (Maximum number of students)	120

■授業の概要(Course outline)
本講座では、アフリカ、北米、南米、東南アジア、オセアニアなどの地域における壁画、彫刻、土器、テキスタイル、建造物、ダンスや他のパフォーマンス、身体装飾などの視覚芸術を紹介しながら、「芸術」とはなにか、芸術にはどのような役割や意味があるかを各々の社会的、文化的文脈において考える。また、後半では、西洋文化において非西洋の芸術はどのように位置づけられてきたか、さらには、グローバル化が進む中で複数文化が接触し、混じり合うことによってどのような芸術が生まれてきたかを紹介する。

■到達目標(Course goals)
世界各地の民族の芸術のあり方とその意味を理解することができる。

■履修上の留意点(Important points)
なし

■学位授与方針 (Diploma policy)
1. 知識・理解 日本を含む世界の多様な文化を理解するとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。 ○
2. 汎用的技能 世界の言語や文化の諸問題についての情報を適正に収集し、さまざまな研究理論を用いて分析し考察することができる。 ◎
4. 統合的な学修経験と創造的思考力 これまでに修得した知識・技能・態度等を総合的に活用して、新たな課題に取り組むことができる。 ○

■授業計画(Lesson plan)
1. イントロダクション：文化によって「美しさ」は違うのか？
2. コスモロジーと芸術①：壁画、サンド・ドローイング
3. コスモロジーと芸術②：偶像、神像、建造物
4. 儀礼と芸術：仮面とダンス
5. 政治・経済制度の中の芸術：トーテンポールとクラの首飾りと腕輪
6. ジェンダーと芸術：武器、織物、ネットバッグなど
7. 中間まとめ、中間レポートと復習ドリル
8. 身体を装う①：衣服、装身具、ボディ・ペインティング、化粧

9. 身体を装う②：タトゥー、瘢痕文身、その他の身体変工
10. スタイルとモチーフ：籠、土器、彫刻など
11. 芸術は誰のもの？：所有権の問題
12. プリミティヴィズム
13. 博物館と美術館
14. 映像人類学
15. 授業のまとめ、期末レポートと復習ドリル

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)
レジュメの内容を復習する。

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)
毎回、授業内容に関する質問に解答し、感想も書いて提出する。フィードバックはmanabaの掲示板にする。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)
授業内で資料を配布する。

■評価方法(Evaluation method)
期末レポート 30% 中間レポート 30% 毎回のコメント 26% 期末復習ドリル 7% 中間復習ドリル 7%

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)
メールおよびmanabaで対応。